



# ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

## WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 南 賀 勝 之  
幹 事 濱 田 由 弘 会 報 委 員 長 岩 永 建 保

Rotary  Be a gift to the world  
世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度国際ロータリー会長 K.R. ラビンドラン

RI 2660地区  
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2279

2016-6-3

事務所 〒542-0012 大阪市中央区  
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号  
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899  
http://www.osaka-johnan-rc.org/  
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp  
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55  
TEL (06)6773-1111  
例会日 金曜日 12:30

### 本 日 の 例 会

6月3日(第1例会)

- 表彰・ホームクラブ連続皆出席  
岡本(10) 山下(30) 佐伯(10)  
中谷(徹)(10) 原田(10) 平瀬(10)  
中尾(10) 小原(10) 武田(100)  
各会員
- お祝・誕生日  
西谷 大原 武田 各会員  
・結婚記念日  
梅崎 武田 各会員  
・入会記念日  
濱田 平瀬 三宅 中尾 境 宇津井  
各会員  
・会社創立記念日  
平瀬 光信 佐伯 鈴木 宇津井  
各会員
- 卓話 「ロータリーの親睦と親睦活動について」  
ロータリー活動の奉仕は目的だが、親睦  
は必要条件、この概念でつながる世界中  
の同じ趣味、仕事の仲間が集まる親睦活  
動のグループの紹介。  
平瀬 健親睦・出席委員長
- 理事会(新旧合同) 11:00～  
次年度理事会 引続き～12:10  
シェラトン都ホテル大阪 3階 春日の間
- クラブ協議会(新旧合同) 13:40～  
次年度クラブ協議会 引続き～16:00  
シェラトン都ホテル大阪 3階 春日の間

### 次 週 の お 知 ら せ

6月10日(第2例会)

- 卓話 「出雲大社神職家(4家)とこの国の形」  
近年、皇族も降嫁された4家(出雲大社  
神職)のルーツは日本国形成のカギを握  
ります。  
大阪薬科大学講師 金森 徹氏  
(プログラム委員会担当)
- 食膳 <日本料理 和定食>

### 次々週のお知らせ

6月17日(第3例会)

- 卓話 「1年を振り返って」  
西谷雅之副会長

### 先 週 の 記 録

5月27日(第4例会)

- 出席報告  
出席会員 38名 (内免除会員 11名)  
会員総数 51名 (同上 17名)  
ゲスト 0名  
ビジター 0名  
計 38名  
ホームクラブ出席率 84.44%  
5月13日(第2例会)補正出席率 97.78% (MU 14名)

### ◆ 会 長 の 時 間 ◆

我がクラブは、1969年5月30日に創立されました。本日はその記念例会とし、クラブでは唯一のチャーターメンバー光信昌明会員に、卓話をお願いしております。

ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)について

RYLA(ライラ)は、1971年に理事会で採択されたプログラムで、インターアクター、ローターアクター、ロータリアン、および一般の青少年の指導力を開発するためのものです。

RYLAは、異なるニーズと成熟度のレベルに合うよう、年齢14歳～18歳や19歳～30歳など、異なる年齢層のグループを対象とすることができますが、2660地区では18歳から30歳までを対象としております。RYLAの目的は、地域社会の若い人々の指導力および善良な市民としての資質や個人の能力を伸ばすことに、ロータリアンが直接関与できる特別な機会を設けることでもあります。中でも、2660地区では「ロータリーパパ制度」を設け、研修期間中青少年と寝食を共にし、彼らにロータリーを伝え、彼らの考え方を聞き、一緒に考えています。

RYLAプログラムには、次の主題に取り組む中心的カリキュラムが盛り込まれることが推奨されています。

- 1)リーダーシップの基本
- 2)良きリーダーシップの倫理
- 3)効果的なリーダーシップにおけるコミュニケーションスキルの重要性
- 4)問題解決と対立管理
- 5)ロータリーとは何か、ロータリーは地域社会のために何を行っているのか
- 6)自信と自尊心の育成
- 7)地元の課題に地元の慣習にふさわしい方法で取り組みながら、地域社会と国際社会の一員となるための要素

6月はロータリー親睦活動月間です!!

◆ 幹事報告 ◆

- ・地区より2016年6月のロータリーレートは、1ドル＝110円と連絡がありました。
- ・先週の例会でも申しましたが、新旧委員会の引継ぎを行ってください。

卓話

5月27日 <第4例会>

「ロータリーの基本」



光信昌明会員

ロータリーの実践活動が徐々に変化して、今や人道的奉仕活動に多くのエネルギーが割かれる時代になりました。しかし、その一方でこの運動の原点はどこにあるかを思い起こす必要がある。

あるPGによればロータリアンの減少の原因は、ロータリー活動の中にあると言われている。又、RI方針転換により会員増強が至上命令となり、ロータリーの指導指針である職業奉仕の理念がなくなり、ロータリーはどこへ行くのか。ロータリーの活動を理解するにはロータリーの歴史を知る必要がある。当初のロータリーの奉仕活動は自らの事業の発展を目指す職業奉仕に限られていたが、中小クラブが出来てきて対社会的な奉仕活動が現れ、その影響をうけロータリーの奉仕活動は人道的奉仕活動を重んじられるようになってきた。この様な社会奉仕活動派と職業奉仕派との争いがひどくなり、1923年に有名な決議23-34画像診断出されロータリーの奉仕理念はservice above selfと he profits most who serve bestの二つのモットーとなり、ロータリーの永遠の理念となった。しかし、年経過するにつれ他人の為にという人道的奉仕活動が表面に現れてきた。昨今のロータリー活動を見ると二つの相反する心の調和を図るのではなく、自分の事業を繁栄させたいという事業人の要望が完全に無視されて社会奉仕活動のみ強調されています。実業人の利己の心とは自らの事業を繁栄させることです。経営学の理念に基づいて繁栄させることが職業奉仕なのです。当初、ロータリーの会員は厳しい審査を経て選ばれた人々でした。ロータリーの中心概念は「職業奉仕」であり、個々のロータリアンの職業の倫理的水準を高めることによって社会に貢献せよということが目的でした。帰する所ロータリーの運動の目的は、会員個人の人格陶冶、自己錬成に外無らなかつたのです。会員個人の人格陶冶という任務を忘れた奉仕活動は、やがてロータリーを内部から崩壊させることになるでしょう。

ここにこ箱

5月20日 (第3例会)

- ・磯田様、今日は青少年奉仕卓話お願いします。台湾訪問、国際奉仕委員会・岡部(倫)委員長、武田副委員長お世話になりました。昨日の城南ゴルフコンペ、今井キャプテン、三宅マネージャーお世話になりました。南賀会員
- ・計らずも、ダブルペリア方式ハンデに恵まれ。平瀬さん、山下さん、井上さんありがとう。畑田さん、武田さん何かとありがとう。佐伯会員
- ・台湾豊原北區 RC30周年式典に行つて参りました。お世話をいただいた岡部倫正委員長をはじめ皆様には大変お世話になりました。尾崎会員
- ・昨日のゴルフで準優勝しました。奇蹟の86でベストグロスでした。佐伯さん、山下さん、井上さんありがとうございました。平瀬会員
- ・磯田様、本日の卓話、クラブフォーラムよろしくお願ひ致します。西澤会員
- ・磯ちゃん、いらっしやい! 村上(泰)さん、開業おめでとうございます。利用させていただきます。できるだけ、うまくなる様に努力します。岡部(泰)会員
- ・ゴルフ部コンペでハンデに恵まれ3位に入賞しました。今井キャプテン、ゴルフ部の皆様有難うございました。中谷(佳)さん、SAAの代役有難うございました。原田会員
- ・豊原北區 RC30周年式典、無事に終了致しました。ご参加頂いた皆様有難うございました。武田さん、写真有難うございました。岡部(倫)会員
- ・無事に式典参加することができました。台湾での残金ニコニコします。豊原北區 RC30周年式典、参加者一同
- ・雑誌当番の日、欠席おわび。三木委員長、ありがとうございます。鈴木会員
- ・昨日のコンペでは、今井キャプテンをはじめ皆様にお世話になり、ありがとうございます。小林会員
- ・西澤会員、幹事代行ありがとうございます。岡部国際奉仕委員長、台湾ありがとうございます。濱田会員
- ・佐伯さん、優勝おめでとうございます。三宅会員
- ・他、お祝い6件

5月27日 (第4例会)

- ・卓話、お世話になりました。地区青少年交換委員会 委員長 磯田郁子様
- ・大阪城南 RC 創立をお祝ひします。南賀会員
- ・ニコニコ目標額300万円まであと少し。皆様、最終日のラストスパート宜しくお願いします。原田会員
- ・他、お祝い1件・早退2件

5月ニコニコ箱合計 201,500円

(編集担当 藤野・岩永)

会員増強にご協力を!!